

適応	胸水が呼吸困難など苦痛の原因となっている場合,利尿剤などの薬物療法が有効でない状況,胸水の原因がはっきりしない時は診断目的でも実施する
禁忌	出血傾向
準備例	穿刺針(14~18 G),滅菌の穿刺キット(チューブ,滅菌手袋,消毒薬,滅菌被覆材),局所麻酔薬,エコー.物品はもちろん,手技中の楽な体位がとれるようベッドなども準備する.失敗に備えて穿刺針などは複数準備しておくとよい
手技のポイント	エコーで安全に穿刺できる部位を特定する. 局所麻酔は皮下と胸膜近接を中心に十分量を投与する. 手技中に呼吸状態の悪化があれば, 胸水の排出を止め, 酸素投与を開始する
合併症	出血,呼吸不全